



五反田図書館

五反田ジャーナル

中学生

夏

01 JULY, 2025

SUMMER!

夏休み、そうだ、図書館へ行こう！

長いと思っても、あっという間に幕を閉じる夏休み。
今年は何か新しいことにチャレンジしてみませんか？
図書館ではこんなイベントを用意しています。
POP作り^{ちようせん}に挑戦するもよし、ビブリオバトルで勝負するも
よし！
未知なる自分の可能性を探しに行こう！



ティーンズ書評バトル POP部門

POP大募集!!

- 〈募集期間〉8月1日(金)～9月5日(金)
- 〈投票期間〉10月1日(水)～10月31日(金)
- 〈受付〉品川区立図書館全館の窓口(大崎駅西口・
武蔵小山図書取次施設、行政SCはのぞく)
- 〈結果発表〉11月14日(金)



[2024チャンプ作品]

ティーンズ書評バトル ビブリオ部門

発表×質問＝読書がもっと楽しくなる!!

- 〈開催日〉11月30日(日)14時～
- 〈会場〉大崎中学校 体育館
- 〈バトラ受付開始〉9月21日(日)～
- 〈観覧チケット申込〉9月21日(日)～
- 〈募集人数〉6人
- 〈応募資格〉中学生・高校生

5分で本を紹介！
みんなで“いちばん読
みたくなった本”を決
めるバトルだよ。



WANTED!

ティーンズボランティア募集中！

誰かの助けになりたいけど、何をすればいいかわからない？そんなあなたに朗報！図書館ボランティアとして、冒険^{ぼうけん}を始めてみませんか？五反田図書館では、ティーンズボランティアが大活躍中！あなたも仲間に加わって、新しいドアを開けましょう！学校や部活だけじゃ味わえない、新たな世界が待っているかも！？



品川区立五反田図書館

[開館時間] 月曜～土曜 午前9時～午後8時
日曜・祝日 午前9時～午後7時

[休館] 第4月曜日

☎ 03-3492-2131

📠 03-3492-4995

📍 〒141-0031

🌐 <https://library.city.shinagawa.tokyo.jp/>

品川区西五反田6-5-1



Turn the page, chase the sun.

『もし、自分に負けそうになったら』

日本児童文学者協会/編
ふうき/絵 偕成社

Y/913/E



もし、自分自身に負けそうになったら、どうしたらいい？ 気になる同級生を、何気ないひとりで傷つけてしまったら？ いつも自由でありのままのあの子がうらやましくなったら？ 人間関係の悩みによりそう、5つの短編を収録。

『木曜生まれの子どもたち 上・下』

ルーマー・ゴッデン/作 岩波書店
脇 明子/訳 網中 いずる/絵

Y/933/C



バレリーナをめざす少女クリスタルは、美しく才能にめぐまれている。でも舞台上で賞賛されるのは、弟のドゥーンばかり。自意識に葛藤する姉と、孤独をかかえながら才能にみちびかれる弟。2人はそれぞれの困難にぶつかり・・・。

『あの子を自由にするために』

アン・クレア・レゾット/作
横山 和江/訳 岩波書店

Y/933/L



あの誘拐事件から3年。14歳のろう者、メアリーに、ある少女に手話を教えてほしいという手紙が届く。メアリーは教師になる夢を胸に海を渡るが・・・。「目で見ることで話をさせて」の続編。

『子どもも兵士になった 沖縄・三中学徒隊の戦世』

真鍋 和子/著 童心社

Y/391/M



1944年10月。アメリカ軍の大規模な攻撃が行われ、沖縄県民の誰もが戦争に巻き込まれたのだと実感する。兵力を増強するため、沖縄・三中の三年生全員が呼び出され・・・。沖縄県北部の山岳での学徒兵たちの戦世（いくさゆ）の日々を描く。

『少年とクスノキ』

東野 圭吾/文 実業之日本社
よしだ るみ/絵

Y/E/t



大切な人たちを失ってしまった少年は、将来が不安で泣いていました。旅人から、未来を見せてくれるクスノキの女神に会いに行くよう勧められます。様々な困難を乗り越え、出会えたクスノキの女神に未来を見せてもらいますが・・・。

『閉じこめられた「森の人」』

ミッシェル・カダルスマン/著
村上 利佳/訳 あすなろ書房

Y/933/K



インドネシアとカナダ、ふたつの祖国の間でゆれるマリア。罪悪感を抱えながら日々を懸命に生きるチェスの名手アリ。そして檻に監禁されたオランウータンのジンジャー。三者の視点でインドネシアが直面している環境問題を描く。

『金色の切手とオードリーの秘密』

オンジャリ Q.ラウフ/作
久保 陽子/訳 静山社

Y/933/Y



だれにも話せない家族の事情をかかえて、ひとり懸命に暮らしをつむいできたオードリー。だけど・・・。孤軍奮闘していたヤングケアラの少女が、周囲や社会の助けを得て希望を見出していく物語。

『17歳のきみへ 人生で大事なことは、見には見えない』

鎌田 実/著 集英社

Y/159/K



「成功する人には言葉がある」「「まわりの人と違う」のは生きる武器」「失敗する自由」だってある」-。恋愛、受験、就職などで迷う17歳前後の若者に向けて、医師・鎌田実が人生の歩き方を語る。

『16歳からのリーダーシップ』

一條 和生・細田 高広/著

Y/361/I

日経BP日本経済新聞出版



10代の人や、かつて10代だった人に向けて、自分の「やりたい」から始め、主体的に人生を切り開くための新たなリーダーシップ論を解説。リーダーとして生きる人々の実例も紹介する。